

## 平成元年 3 月 中座

### 主な配役

#### 昼の部

##### 「今昔五人囃子」

大内竜介(藤山寛美) 桜井邦枝(南田洋子) 石津政子(酒井光子) 政子の息子  
憲造(高田次郎) 参月の主人駒井(小島慶四郎) 尼僧信珠(四条栄美) 良人穂  
積(中川雅夫) 穂積の妻麻子(井上英以子) 長女久瑠美(滝由女路) 友達こず  
え(御園恵美子) 客手塚(八木五文楽) 同 文子(宮村八須絵) 支配人高野(曾  
我廼家五九郎) 長男雄太(曾我廼家玉太呂) 社員石岡(曾我廼家八十吉) 桜  
井憲太郎(都築謙次郎) 参月の女房富子(義士廼屋緑) 同 娘淑子(花井万津恵)  
石津米造(白羽大介) 次女阿由美(川奈美弥生) 大内善次郎(結城市朗) 従業  
員北井(梅大路満) 同 高子(岸本康子) 同 中島(曾我廼家寛太郎) 同 益子  
(御陵多栄子) 同 加藤(喜多康樹) 同 甲津(仲圭介) 同 市村(関口義郎)  
同 仁山(沢田光生) OL京子(藤枝由美江) 同 佳奈(歌園香織) 同 悦子(田  
辺波子) 同 啓子(瀬々良木澄江) 同 雪子(里美羽衣子) 許婚者保田(木曾川  
秋美) 客小川(曾我廼家一二三) 同 種子(千葉由香) 参詣の人初山(甲斐正  
法) 同 平島(藤田功次郎)

##### 「笑説・馬は馬づれ」

油小売商多助(藤山寛美) 山城屋女主人おふさ(酒井光子) 武蔵屋番頭重助(高  
田次郎) 山城屋の倅清之助(小島慶四郎) 女中お里(四条栄美) 芸者小万(井  
上英以子) おふさの姪お花(滝由女路) 山城屋の娘お園(御園恵美子) 助けて  
貰った夫六造(中川雅夫) 山城屋番頭嘉助(曾我廼家五九郎) 茶店の亭主為三  
(八木五文楽) 同 女房おすみ(岸本康子) 武蔵屋手代文吉(曾我廼家玉太呂)  
山城屋手代藤助(曾我廼家八十吉) 境内を通る人弥助(曾我廼家寛太郎) 浪人  
小野寺一角(梅大路満) 六造の女房おゆき(花井万津恵) 見合いの娘お鈴(川奈  
美弥生) お鈴の母親おえい(御陵多栄子) 同 父親伝兵衛(結城市朗) 巴屋の  
女房お千代(義士廼屋緑) 同 息子鹿之助(都築謙次郎) 同 主人惣兵衛(喜多  
康樹) おふさの弟仙右衛門(白羽大介) 山城屋女中お竹(宮村八須絵) 芸者小  
春(藤枝由美江) 娘おかん(歌園香織) 近所の世話役伊助(仲圭介) 同 政吉  
(沢田光生) 山城屋手代甲吉(木曾川秋美) 山城屋店の者仲吉(甲斐正法) 同  
乙松(関口義郎) 同 与吉(藤田功次郎) 丁稚由松(曾我廼家一二三) 小売商  
の下女お末(里美羽衣子) 近所の娘お光(瀬々良木澄江) 同 お時(千葉由香)

## 夜の部

### 「アットンの詩」

片桐家の次男信二(藤山寛美) アットンこと神田初子(南田洋子) 片桐周平(高田次郎) 同 長男正一郎(小島慶四郎) お手伝芳江(四条栄美) 正一郎の妻富士子(井上英以子) 片桐家次女万里子(滝由女路) お手伝その子(花井万津恵) 会社員沼田(中川雅夫) 管理人木下(喜多康樹) 電気屋山口(曾我廼家寛太郎) 山口の妻妙子(宮村八須絵) 婦人会役員大石(義士廼屋緑) 同 坂田(御陵多栄子) 万里子の友人サユリ(川奈美弥生) 同 千春(歌園香織) 同 加島(曾我廼家玉太呂) 同 沖本(曾我廼家八十吉) 医師水野(白羽大介) 水野の妻近子(酒井光子)

### 「天衣紛阿倍野初花」

左官勘八(藤山寛美) お美代の母おまき(酒井光子) 上州屋喜兵衛(高田次郎) 喜兵衛の倅喜太郎(小島慶四郎) 城代奥方雲井(四条栄美) 小唄の師匠お俊(井上英以子) 勘八の女房おとせ(滝由女路) 喜太郎の女房お美代(御園恵美子) 大工留造(中川雅夫) お浪の父甚兵衛(八木五文楽) 供侍金子市之丞(曾我廼家五九郎) 上州屋手代忠七(曾我廼家玉太呂) 子分寅吉(曾我廼家八十吉) 同 子太郎(曾我廼家寛太郎) 顔役暗闇の丑松(梅大路満) お美代の弟直次郎(都築謙次郎) 町娘お夏(歌園香織) 同 お春(花井万津恵) 茶店の娘お浪(川奈美弥生) 臈女夕月(御陵多栄子) 甚兵衛の女房お安(義士廼屋緑) 留造の女房およし(宮村八須絵) 腰元葉月(藤枝由美江) 番頭惣助(白羽大介) 供侍北村大膳(結城市朗) 職人三太(仲圭介) 同 六助(木曾川秋美) 手代丹七(曾我廼家一二三) 同 万七(甲斐正法) 同 善七(関口義郎)